



あなたの骨は大丈夫？ですか

年齢と共に骨の量は減ってもろくなっていきます。これがひどくなると**骨粗鬆症**という状態になります。骨粗鬆症は発症しても自覚症状のないことが多く骨折が起きるまでに気づくことが難しい病気です。そのため病院で検査をして骨の強さ(骨強度)や状態を把握して骨折を予防することが重要になります。

骨粗鬆症かどうかは、骨の量を調べる**骨密度測定検査**を行えばわかります。この検査は骨の1cm³にどれだけカルシウムやリンなどのミネラル成分が含まれているかを明らかにし骨粗鬆症や骨折のリスクを判定することに用いられます。

当院のX線骨密度測定装置(Horizon)は、世界中で高いシェアを誇る信頼性の高い装置です。骨密度測定分野では、世界標準となっており、高精度な検査が行えます。レントゲン写真撮影に比べて被ばく量は少なく痛みは全くありません。数分で終わる検査ですので、一度、調べてみてはいかがでしょうか？

整形外科

内科



リウマチ科

婦人科

骨密度測定結果 検査日: 平成 17年 08月 29日

検査番号	東洋メディック株式会社
名前	TOYO HANAKO
年齢	56歳
性別	女性
測定機	平成 17年 08月 29日 検査機 17年 08月 29日
身長	158cm
体重	52kg

検査結果: 骨密度は 1.097 g/cm²です
 日本人と比較した場合は 109%です
 同世代と比較した場合は 120%です
 あなたの骨強度は 20%です

骨密度の判定: 正常
 コメント: 今回の検査で、あなたの骨密度は、同年代の人に対して標準値以上といえます。若い人と比較した場合も標準値以上で問題ありません。これからランニングやウォーキングなど定期的な運動を心がけてください。定期的な検査を受けて下さい。ただし、閉経された方は閉経後5~10年間は毎年検査を受けましょう。

検査を希望される方はかかりつけの医師にご相談下さい。診察終了後や午後からでも当日の希望でも検査は可能です。

検査結果は医師から説明したうえでお渡しします。健診部門でもお受けしております。

独立行政法人 地域医療機能推進機構
Japan Community Health care Organization

JCHO湯河原病院 放射線科